

血液がん患者の抱える困りごと

治療面だけでなく生活・経済面も上位に…企業の取り組みへの期待も

調査目的

- 血液がん患者が治療しながら生活する上で感じている課題を広く確認し、患者サポート施策を検討するための基本情報とする
- 患者が相談している相手や利用している情報源を把握するとともに、それらを通じた困りごとへの対処状況と残存する困りごとを明らかにする
- 患者の現状の「製薬企業評価と期待」を把握する

調査概要

調査方法：Webアンケート調査

調査期間：2021年11月21日～11月29日

調査対象：血液がんフォーラム2021*参加の血液がん患者（有効回答数123s）

* NPO法人がんサネットジャパン主催のオンラインイベント

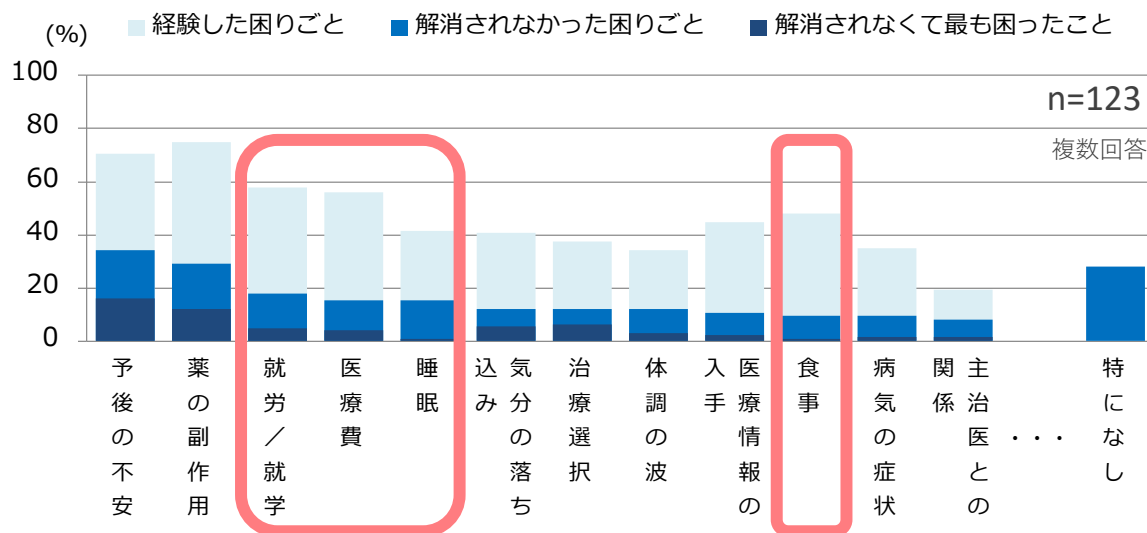
主な聴取項目

- がん種、施設、診断時期、治療状況、治療内容、薬剤名
- **困りごと、相談状況（誰に何を）、利用した情報源、解消の有無**
- ICの状況、主治医の説明や相談の理解度／満足度
- PROアプリの利用意向とそのドライブ／ハードル
- **製薬企業への評価と期待、製薬を除く企業への期待**

患者の抱える困りごと

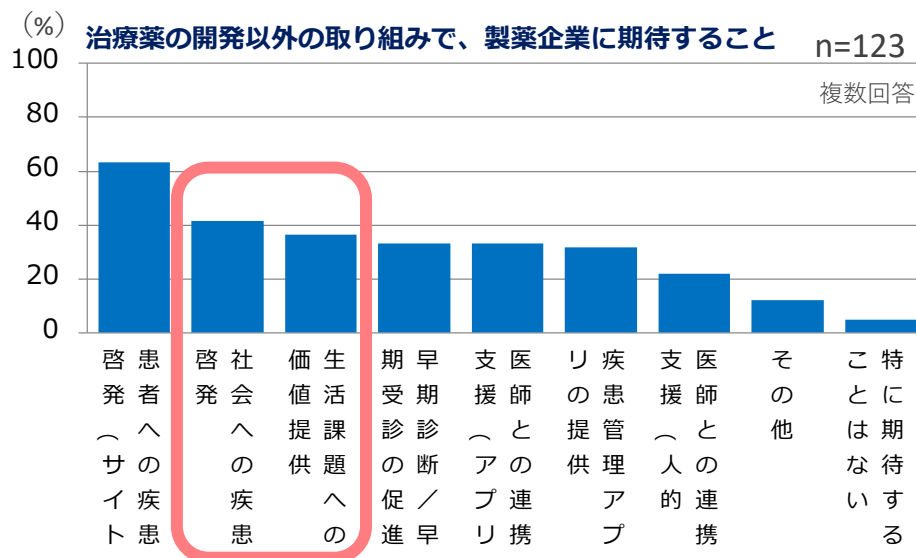
主治医をはじめ様々な人に相談しても、自分で調べたりしても、解消されなかったことを聴取

- 疾患や治療に関するだけでなく、**生活やお金の困りごと**も上位に



治療薬の開発以外にも製薬企業への期待は高い

- 約6割の患者が、疾患啓発サイトでの情報提供に期待している
- 「社会への疾患啓発」「生活課題への価値提供」など、**生活に関連する取り組み**に対しても、それぞれ約4割の患者が期待している



一方、製薬企業の取り組みに対する認知度には課題も

治療薬の開発以外の取り組みで「患者さんのためにがんばっていると思う製薬企業」を3社まで回答

- **該当企業なしの回答も44%、各社取り組みの認知度に課題あり**

1	武田薬品工業 ファイザー	17%	7	ノバルティスファーマ	9%
3	中外製薬	15%	8	大塚製薬	8%
4	アストラゼネカ 小野薬品工業	11%	9	ヤンセンファーマ	7%
6	エーザイ	10%	10	アステラス製薬 第一三共	6%

n=123

企業毎に
評価した
取り組み
も聴取



疾患理解の促進や、生活課題への配慮を企業に期待する声も

- 病気や症状について広く様々な人に知ってもらい、治療や症状について理解してもらいたい（びまん性大細胞型B細胞リンパ腫、40代男性）
- 爪の色が変色した。マニキュアで隠したいが、抗がん剤治療中は体の免疫が下がってるので使いづらい。体に影響しづらいものをがん患者向けに販売してくれたら安心して使えるし、変色を隠せる（ホジキンリンパ腫、10代女性）

「企業に期待すること」の自由記載より抜粋

ローデータ、調査票、集計表、分析レポートなど、ご関心ございましたら
お気軽にお問合せください